

「信頼」でつくる、くらしの安心と地域の未来。 三者対談特別号



はたけやま 稔 × **まちだ皇介** × **大野もとひろ**
上尾市長 埼玉県議会議員 埼玉県知事

県と市を **まちだ皇介** が信頼でつなぐ。

まちだ県議会議員は、埼玉県庁の知事室にて大野もとひろ知事、はたけやま稔市長と三者対談を行いました。まちだ県議は、大野知事の就任時よりタッグを組み、はたけやま市長とも連携をしながら県と市のつなぎ役として市民・町民の皆さまの生活上のお困りごとの解決や地域課題の解決に努めてきました。引き続き、知事や市長の信頼、そして市民・町民の皆さまの信頼をもとに、くらしの安心と地域の未来をつくっていきます。

信頼関係のある県議であることが重要



町田／新型コロナウイルス感染症拡大のなかで、知事や市長が危機管理のために万全の体制で指揮をとっていただけるよう、地域の声は私たち県議会議員がしっかりと届けなければ、という思いで活動をしてきました。

大野／地域の声を届けていただいたことは本当にありがとうございました。特に、感染症対策と経済活動のバランスをとらなくてはならないという困難なテーマに立ち向かう際には、町田さんが届けてくれた声を施策の検討においても参考にさせてもらいました。

畠山／町田さんは、市長室にたびたび来てくれ、今上尾市が直面している課題についてきっちりと聞き取りをしてくれました。県とのパイプ役となってくれる議員がいることの大切さを強く感じたのがこの間だったと言えます。

大野／県だけでは拾いきれない意見を届けてもらうことで、市と県の相乗効果が生まれていくものだと思います。

町田／これから具体的に進んでいく上尾運動公園(水上公園跡地など)の再整備や上尾道路、第二産業道路などの整備においても、市と県の相乗効果を最大にできるように汗を流していきたいです。

大野／施設や道路の整備においては市と県の間での調整がとても重要です。そのうえでは、信頼関係のある県議から、信頼できる意見をもらえることが何よりも大事です。

町田さんとは長いお付き合いのなかで築かれた信頼関係があり、議会の場などの政策提案も、しっかりと地域の声に裏打ちされたものであると信頼しています。

畠山／上尾市の意見を県に届けてくれ、市議会議員やほかの地域の県議の方々ともきちんと連携して上尾市の発展に尽くしてくれると、市長としても頼りにしています。

町田／市議会議員の時代に、前市長と元議長が逮捕された危機的状況のなかで会派の代表としてほかの会派との意見の調整を図ったり、副議長として市議会の信頼回復のため走り回った経験が、感染症拡大や現在の物価高などの困難な状況で役に立っていると感じます。

畠山／私の県議会議員時代のことを考えても、町田さんは市民の方々の声を丁寧に聞いてくれていると思います。

大野／市民にとって、意見を伝えやすいあたたかさや親しみやすさも町田さんの魅力です。市民の皆さんにとっても「信頼できる人」というのが総じて町田さんに対する見方ではないでしょうか。ぜひ、これまで築いてきた「信頼」を糧に、さらに活躍をしてもらいたいと思います。

身近な医療・福祉・子育て環境の整備



福祉団体など各種団体とヒアリングを毎年実施

1期目の実績 PCR無料検査体制の拡大／接種券なしで新型コロナワクチン接種ができる体制整備／児童相談所職員の増員／県職員への難病患者の雇用促進／クワイエットアワーの県有施設での試行導入 など

これからのプラン 医師・看護師・介護職員・保育士・幼稚園教諭などの十分な待遇改善／妊娠からの切れ目ない支援の充実と「孤育て」の防止／学校のICT環境を効率的に活用し質の高い教育と視力低下防止策を推進／在宅医療の充実や介護との切れ目ない連携の促進 など

ソフト・ハード両面の災害・安全対策



大島衆議院議員などと荒川堤防を視察

1期目の実績 八街市の児童の交通事故を受け、早急な通学路危険箇所の総点検と通学路整備計画の前倒し／地区防災計画の策定支援／原市沼調節池や江川調節池の整備促進／江川・鴨川・原市沼川・綾瀬川の河道掘削 など

これからのプラン 荒川・江川・綾瀬川・芝川などの水害対策の早期実現／自主防災組織の運営強化の支援／「災害時帰宅困難ステーション」の整備など帰宅困難者対策の実施／雨水貯留・浸透施設の整備など、流域治水対策を推進／避難所となる学校の体育館などの暑さ対策の促進 など

信頼でつくる地域の未来

スポーツ・歴史・自然を活かしたまちづくり



パラリンピック公式種目の「ボッチャ」の大会に参加

1期目の実績 スポーツ科学拠点施設を含む上尾運動公園の再整備の推進／県民・企業・地域団体・川の国応援団との連携による河川の保全・共生の取組の推進／希少野生動植物種保護区の指定方針の策定 など

これからのプラン 県有のスポーツ施設の集積を活かしたまちづくりの推進／伊奈備前守忠次公やバラ公園など歴史や自然を活かしたまちづくりの推進／上尾・伊奈の広域連携の推進など

当事者の声をもとにした農・商・工振興



降ひょうによる梨の被害状況を確認

1期目の実績 新型コロナや原油価格・物価高騰に苦しむ事業者への各種支援を提案／降ひょう被害を受けた農家への補償／中小企業・小規模事業者・農業法人へのBCPや事業継続力強化支援計画の策定支援 など

これからのプラン 国・県・市町と連携した企業誘致／中小企業などの生産性向上のため、脱炭素やDXなどに取り組む事業者を積極的に支援／県の制度を活用した県産農産物のブランド化の拡充と地産地消の促進 など



大野知事やはたけやま市長などと連携をして、県民の皆さんのが安心できるまち、そして未来に希望を持てるまちを全力でつくっていきます。

まちだ皇介 プロフィール

1979年7月31日生 43歳。身長188cm。上尾市緑丘在住。
川田谷小学校、桶川西中学校、蕨高校、日本大学商学部卒業。
テレビ番組制作会社、代議士事務所スタッフ勤務。
2007年 上尾市議会議員に28歳で初当選。以後、3期連続当選。
2017年 第46代上尾市議会副議長。
2019年 埼玉県議会議員(南13区・上尾市・伊奈町)初当選。

これからの地域の未来を語る！まちだ皇介県政報告会



3月4日土 14:00▶15:00

上尾市コミュニティセンター ホール

まちだ皇介の県議会議員1期4年の成果、地域の未来について、知事や市長などとともにお話をさせていただきます。ぜひご参加ください。

13:45より オープニングセレモニー 『伊奈町綾瀬太鼓』

登壇予定



信頼でつくるくらしの安心